

2010. 10. 7

平成22年度

東京私立中学高等学校公開研究発表

①

主催 一般財団法人 東京私立中学高等学校協会 東京私学教育研究所
(共催：財団法人 東京都私学財団)

実践学園中学・高等学校研究発表会

平成21・22年度2カ年にわたり、当研究所の研究協力学校として研究していただいた成果の発表です。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 研究主題

PISA型コミュニケーションデザイン教育を核とした総合学習教育について
— 多元的共生社会でリーダーとして活躍できる人材育成教育 —

2. 期 日 平成22年11月20日(土) 13:30 ~ 15:40
* (受付は 13:00 から行ないます)

3. 会 場 実践学園中学・高等学校 視聴覚室(2号館3F)
東京都中野区中央2-34-2
電話(03)3371-5268

4. 研究要旨

21世紀においては、情報化技術の急速な進化により、経済・社会のグローバル化が一段と進展するものと考えます。

これらの経済・社会情勢を踏まえ、本学園としては中学・高校の教育の中で、さまざまな価値観を認め合いながらも、自分の意見や思いを正確に他者に伝え、同時に他者の考えを正確に聞き取り、相互関係を円滑・適正に築き上げることができる人材の育成が急務であると考えております。

このような観点から、本学園では生徒を多元的共生社会の中でリーダーとして活躍できる人材を育成していくために、昨年度より『「コミュニケーションデザイン教育」を核とした総合学習教育』を実施し、展開してきました。

このコミュニケーションデザイン教育は、生徒の対人関係をより互恵的な関係にし、社会との結びつきを常に意識して、「かかわる力」「共感する力」「(コミュニケーションの)場をつくる力」を具体的な育成すべき能力として捉え、授業に組み入れてきました。

この考え方でカリキュラム化をし、生徒個人個人のコミュニケーション能力をいかに育成し発揮できるか、さらに、この授業をとおして多元的共生社会の担い手をいかに養成できるか等の研究をしてきました。

このコミュニケーション力を重視した「実践学園PISA型コミュニケーションデザイン教育」についてのご報告をいたします。

5. 発表時程・内容

13:00	受付開始				
13:30	開会 学校長挨拶				
	研究発表	趣旨・概要	松本昭彦		
	研究発表	取組み報告	森圭司		
14:30	講演	青山学院大学教授	荻宿俊文先生		
15:15	質疑応答				
15:30	総括				

6. 定員 30名程度

7. 申込み方法

参加申込書を、11月12日(金)までに下記宛に郵送又はFAX、Webにてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

※東京私学ドットコム内のコンテンツです

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
東京私学教育研究所・研究協力学校係
Tel: 03(3263)0544 Fax: 03(3263)0560

【会場案内】



— 申 込 書 —

①

実践学園中学・高等学校研究発表会

[11月20日(土)実施]

学 校 名	氏 名
TEL ()	

上記のとおり参加を申し込みます。

平成22年 月 日

東京私学教育研究所 御中

校長 _____ 印